

アクション！スタート！

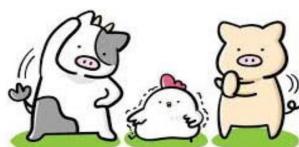


12月15日(火) 2限目、中学2年生の担任で国語科の新井由衣先生の登場です。10名の生徒が参加しました。

「体をほぐし、声を出して、スッキリした気持ちで新年を迎えましょう。」という講師の号令の元、皆リラックスして中学2年のHR教室で立って円陣を作りました。

次は、のどの具合を探るために、皆の前で「名前と趣味」を話してもらいます。まだまだ、硬い感じです。

まず、屈伸運動をして。関節を柔らかくするところから始めます。腹式呼吸についての講義もありました。



発声練習シート

プロジェクターで発声練習シートが映し出されました。

「あ、え、い、う、え、お、あ、お。か、け、き、く、け、こ、か、こ、・・・」皆で読んでいきます。そして、一行目は誰、二行目は誰というように分担を決め、行ごとに読み合わせます。教員も参加しました、最も優れた発声は誰のかの問い合わせに皆「石川先生！」と叫んでいました。



外郎売

次が「外郎売（ういろううり）＝薬売り」です。舞台俳優や声優、アナウンサーなどが滑舌練習や演技の訓練に使っています。

この原稿は、「早口ことば」「言いづらいことば」がたくさんある一人芝居せりふであって、その役になりきる訓練もできるのです。

市川海老蔵さんの息子 勸玄（かんげん）君(6歳)が歌舞伎座の舞台でこの外郎売（約5分間の一人芝居）を演じて、話題になりました。



ということで、生徒全員にこの原稿が配られ、有名な声優が演じる音声を皆で聞きます。さすがにプロだけあって、非常にわかりやすい外郎売でした。

生徒たちにも読む箇所が割り当てられ、練習が始まります。最後に、参加者全員で通しの発表をしました。体を動かし、声を出したことで、皆すがすがしく教室を後にできました。大成功です。

生徒の感想

- 皆で読み合わせたとき、一人ひとりの読み方に個性があり、とても勉強になった。
- 外郎売と発声練習は、前にやったことがあります！外郎売は、みんなつかつたりしてたけど、がんばっていました。
- 滑舌は良い方だけど、けっこう難しかったです。とても長文で大変でした。

本校1年生が河川部長賞に入選 土砂災害防止に関する絵画募集で



門河優菜さんの絵画作品「走れ！逃げろ！命を守れ！」が、東京都建設局が募集した作品展で入選しました。

令和3年12月17日(金)に東京都庁第二本庁舎で賞状の贈呈式が行われました。絵画の部には214作品の応募があり、そのうち10作品が入選したそうです。

なお、作品の展示会は、贈呈式に先立って、令和3年11月8日から12月15日まで、都庁、本所や立川の都民防災教育センターの各々で開かれました。

